

後援会会報

発行責任者 村井 信子
発行 係 061-1449
北海道恵庭市黄金中央5丁目196番地の1
北海道文教大学事務局学生部学生課内
北海道文教大学後援会 TEL 0123-34-0011

課外活動を支援！ 大学公認団体（サークル）を紹介！

北海道文教大学後援会では「課外活動助成費」として大学公認団体（サークル）に部費等を助成して課外活動を支援しています。

新生「硬式野球部」の躍進！ 2部リーグへ昇格を果たす

令和4年4月、硬式野球部新チーム始動時にユニフォーム姿でグラウンドにきたのはわずか8人でした。それまでの練習は平日に週2回の自由参加で、常に全員がそろえることはなく、20年以上の歴史がありながら大学公認団体としては容認されるものではありませんでした。そんな中、東京農業大学北海道オホーツクキャンパスを率い、北海道学生リーグの覇権を争ってきた種越勉GMと、元東海大学札幌キャンパスの高橋葉一監督がタッグを組み、北海道文教大学で日本一をめざす巨大プロジェクトがスタートしました。

2部に昇格した令和5年の春季リーグ戦では2位、秋季リーグ戦でも2位となり、1部リーグへの昇格は果たせませんでしたが、1年生中心のチームながら2季連続で好成績を残しました。秋季リーグ戦をもって2・3年生の上級生たちは全員が学業に専念するため引退し、1年生のみのチームとなりましたが、昨年11月に完成した「スポーツアリーナ」で新チームは既にスタートを切っています。令和6年度は2年生と1年生という2学年のみの若い構成ではありますが、彼らの目標である「2部昇格」そして「全国制覇」に向けて、新生Bunkyo野球部に期待したいと思えます。名将高橋監督の指揮の下、北海道から日本一へ！後援会はこれからも「硬式野球部」の学生達を陰ながら応援していきます。



▲ 令和4年度秋季リーグ戦(3部)優勝メンバー



▲ 令和6年度新チーム主力メンバー



▲ スポーツアリーナ2F(プルベン)



▲ ノックをする高橋監督(練習風景)



▲ スポーツアリーナ壁面(夜間ライトアップ)



▲ スポーツアリーナ外観(冬季)

逆境の中、チーム力で 1部リーグ！文武両道の 「女子バスケットボール部」

北海道文教大学は国家資格や各種免許等を取ることができる学科で構成されています。そのために座学はもちろん、実習や演習、課題提出等のたくさんカリキュラムをこなさなければなりません。カリキュラムは朝から夜まで授業がビッシリ組まれており、そのため十分な練習時間を確保できず、残念ながら試合結果に影響があることは否めません。

練習は週4日設定していますが、週1〜2回程度しか参加できない学生もおり、全員がそろって練習できる日はほとんど無いのが現状です。また、他大学の1部リーグ上位大学は、日本中から優秀な選手をスカウトしてチーム作りを行っているため、簡単には勝たせてはくれません。

決して恵まれた環境とは言えないチーム事情においても、本学の女子バスケットボール部が1部リーグに所属していることは、学業と課外活動を両立させながら、チームワークと選手一人ひとりの努力の賜物です。更なる上位をめざして！後援会はこれからも「女子バスケットボール部」の学生達を陰ながら応援していきます。そんな女子バスケットボール部の活躍を、一部ご紹介いたします。



▲ 令和5年度秋季リーグ戦メンバー



4年生(卒業生)チーム
白①理学 佐藤選手 ②乙発 新山選手
3~1年生(在学生)チーム
紺①乙発 古澤選手
マネージャー看護 鮫川さん



▲ チェンジオブジェネレーションゲーム

【令和5年度春季大会】

4月に1年生が入部し、新チームとなったばかりの大会では、ベスト8の成績を残しました。大学行事により体育館が使用できない期間は、遠征や他大学との練習試合を組み、練習方法を工夫して意欲的にトレーニングした結果、優勝大学に10点差まで詰め寄る大健闘を見せてくれました。

【令和5年度秋季リーグ戦】

秋季リーグ戦も、授業等により練習に集まらないという状況において、1部リーグ10チーム中6位の成績を収め、一部リーグ残留を決めました。上位5大学は、女子バスケットに力を注いでおり、1位から5位を占めています。来年こそはこの5チームの壁を打ち破り、5位以上の成績を収められるよう願っています。

「キャンパスウォッチング」で

大学施設を視察

「スポーツアリーナ」に「AED」を新設

令和5年11月、北海道恵庭市の北海道文教大学構内にひときわ目立つ施設「スポーツアリーナ」が完成しました。現在は、冬季に屋外で練習やトレーニングができない北海道文教大学の硬式野球部や外部のスポーツ団体等に活用されています。後援会では、毎年恒例の「キャンパスウォッチング」を令和5年11月15日(水)11時より実施致しました。この事業は後援会として支援すべき施設・設備の有無を視察し、大学をサポートする事業を考える機会となっております。参加した理事(保護者)の皆様は、大学内を3時間かけて巡り、学生のために必要な支援や助成はどのようなものか、図書館や実習室、教室等を見て回りました。「スポーツアリーナ」視察の際に、後援会で新設した「AED」を視察し、利用者の安全面を確認しました。その維持・管理は「災害等対策助成費」により支援しています。



視察後の報告会では、学生食堂への冷房設備新設や、食と経済面への支援が提案され、事務局(学生部)へ対応の要請がありました。

新しい設備で

課外活動が活発に!

テニスコートの全面改修工事を行いました

大学敷地内にある「テニスコート」は、設置後数十年が経ち、コート面が剥がれたり、亀裂が入る等、安全に練習できない状況となりました。主にテニス部が使用していますが、施設設備の不備により課外活動を妨げることは望ましくなく、早急な対策が望まれていました。そこで「課外活動支援」として全面天然芝コートに改修し、課外活動の支援を後援会が行うこととしました。この改修により、テニス部は今まで以上に活発になり、恵まれた環境で練習に励んでいます。



▲ 改修前



▲ 改修後

令和6年度

「定期総会」について

新型コロナウイルスの影響により「定期総会」はここ数年、「書面総会」にて開催しています。感染のピークは過ぎたとはいえ、まだまだ予断を許さない状況につき、役員会において令和6年度の「定期総会」も「書面総会」にて開催することといたしました。

現在1年生、3年生の保護者の皆様へ、予定では5月中旬に総会のご案内と委任状を郵送させていただきます。総会成立のために、必ず返送願います。

同時に後援会役員(理事)を募集させていただきますので、後援会事業活動にご協力いただける方は、是非、お申し出ください。

保護者と大学が繋がる一日

「しんわ懇談会」開催予定

開催予

昨年、札幌、恵庭、旭川、函館、北見、帯広にて開催いたしました保護者対象の「しんわ懇談会」を、令和6年度も実施予定です。

「しんわ懇談会」は、本学の教育活動や支援体制について理解していただき、大学と保護者の皆様との相互理解を深める場です。

主な内容は教員による個別面談はもちろん、大学紹介や学科説明、特別講演や体験講義、昼食をいただきながら先生や地元で活躍する卒業生との懇談など、盛りだくさんとなっております。

アンケートでは「子どもの大学生活の様子がよくわかって安心した」「先輩保護者の皆さんからお話が聞けて、来年の心構えができた」など、ほとんどの保護者の方が「来年も参加したい」と好評を頂きました。「後援会」も大学と協力し、たくさんの保護者の皆様と交流できるよう協力していきます。

令和6年度の開催日や開催場所等の詳細は決定次第お知らせいたしますので、是非ご参加ください。



▲ オリンピアンとの対談による特別講座 (札幌会場)



▲ 学科別個別面談の様子(函館会場)

食育を推進し、経済面もサポート

「100円朝食」の実施期間を延長し、あたたかい朝ごはんを提供

4月より年間100日間を目標に、100円であたたかい朝ごはんを提供し、食育推進と学生の経済面をサポートする「100円朝食」は、10年続く北海道文教大学後援会の継続支援事業であり、これほどの長期間を実施する大学は他に無く、本学後援会独自の特別な事業です。

利用する学生はもちろん、保護者からも大変好評であり、通常であれば11月に100日間を達成し終了されましたが、利用学生からの熱い要望があり、後援会予算を少しでも学生たちに還元すべく、授業が終了する2月初めまで延長することが「キャンパスウォッチング」で提案され、決定されました。



学生のお腹とお財布を支援

新規事業 「100円ランチ&10円おにぎり」大盛況

「キャンパスウォッチング」で提案された「100円ランチ」と「10円おにぎり」は、12月から授業が終了する1月末まで実施され、「100円ランチ」は通常420円のメニューを100円で、また「10円おにぎり」は通常110円の日替りおにぎりを10円で購入できるように助成しました。それぞれ週2回実施し、時間割によって学科間に不公平がないよう曜日を変えて提供しました。「100円ランチ」は毎食100食限定、「10円おにぎり」は毎食30個限定としましたが、食券が販売される10時30分には券売機の前には行列ができ、お昼休み時間の初めには完売する人気ぶりでした。



月	火	水	木	金
12月4日 カツカレー	12月5日 10円おにぎり	12月6日 唐揚げ丼	12月7日 10円おにぎり	12月8日 100円カレー
12月11日 10円おにぎり	12月12日 ハンバーグ ハヤシライス	12月13日 10円おにぎり	12月14日 みそカツ丼	12月15日 100円カレー
12月18日 温玉 キーマカレー	12月19日 10円おにぎり	12月20日 唐揚げ丼	12月21日 10円おにぎり	12月22日 100円カレー
12月25日 10円おにぎり	12月26日 麻婆丼	【100円カレー】大学支援事業 南幌町より米100%寄贈により毎週金曜日に 320円のカレーライスを100円で提供する 大学の支援事業		
1月15日 唐揚げ丼	1月16日 10円おにぎり	1月17日 ロコモコ丼	1月18日 10円おにぎり	1月19日 100円カレー
1月22日 10円おにぎり	1月23日 温玉 キーマカレー	1月24日 10円おにぎり	1月25日 ソースカツ丼	1月26日 100円カレー
1月29日 唐揚げ焼肉 コロッケ丼	1月30日 10円おにぎり	1月31日 タルタル鶏天丼		



就活レポート ～内定者メッセージ～



外国語学部 国際言語学科 4年
佐藤 史佳

出身校 苫小牧南高等学校
内定先 全日本空輸株式会社 (ANA)

5年間続けた接客業のアルバイトで、人を笑顔にして喜ばせる楽しさを経験し、その経験を活かせる仕事として、一人ひとりに寄り添ったおもてなしができる客室乗務員を将来の目標としました。元々英語が得意ではなく、高校生の時に英語で悔しい思いをしたことがきっかけで英語を頑張ろうと思いました。

そのためには、英語をしっかり学べる大学へ進学したいと思い、留学制度が整っている北海道文教大学の国際言語学科へ進学を決めました。在学中はコロナの影響で留学は叶いませんでしたが、先生方の厚いサポートを頂きながら、オンライン留学やTOEICの勉強を頑張りました。結果、何事にも諦めない力が身についたと思います。就活では、就職課スタッフの方に、志望動機の添削や面接の練習を何度も繰り返しご指導いただき、背中をたくさん押していただきました。

今後は、大学4年間で得た力を活かしながら、機内の安全のため、全力で業務を遂行し、お客様に寄り添ったサービスができる客室乗務員になっていきたいです。



人間科学部 健康栄養学科 4年
松長 栞

出身校 北見柏陽高等学校
内定先 キューピー株式会社

入院している祖父をお見舞いに行った際、病院ではどんな食事が提供されるのか興味がありました。病院食に限らず、バランスの良い献立も美味しくなければ食べてもらえません。食べてもらえなければバランスも悪くなってしまいます。美味しくバランスの良い食事を考えられる管理栄養士になりたいと思い、健康栄養学科を志望しました。

大学4年間で、様々な課外活動やイベント等に参加して見聞を広げ、結果、コミュニケーション力が向上し、さらに物事を冷静に判断できる力も身に付きました。

就職活動では、先生や就職課スタッフの手厚いサポートと親身な指導により、希望する会社から内定を頂きました。

今後は、環境に影響をもたらす「食品ロス」を減らしたいという思いを、仕事で叶えることができる内定先で、自分もこの人と一緒に働いてみたいと思われそうな会社の「顔」になれるように努力していきたいです。



人間科学部 理学療法学科 4年
寺村 涼馬

出身校 石狩翔陽高等学校
内定先 札幌白石記念病院

高校時代に野球で肘を痛めてしまい、整形外科病院でリハビリをしていただいたことをきっかけに理学療法士という仕事を学びました。身体面はもちろん、精神面のケアまでして下さる理学療法士の姿を見て憧れを持ち、北海道文教大学の理学療法学科を志望しました。

大学では教科書や資料を読み込み、基礎知識をしっかりと習得することに特に力を入れました。臨床現場では手技や業務を覚えることに一杯となり、基礎的な知識を磨く時間が確保できないと考えたからです。結果、症例をイメージする力が身に付き、国家試験勉強を進める上でも大変役立っています。

大学の就活サポートは、何でも相談できる環境があり、勉強のモチベーションにも繋がりました。先生方は、疑問が解決するまでとことん付き合ってくれました。

理学療法士になったら、自分の目指した将来像や医療従事者としての責任を忘れず、一人でも多くの患者様のお手伝いができる理学療法士になりたいと思います。



人間科学部 作業療法学科 4年
小松 柚楽

出身校 札幌平岡高等学校
内定先 イムス札幌内科リハビリテーション病院

中学生の時に経験した、老人ホームでの職場体験とおして、高齢者の方とかわる仕事に興味を持ち、患者様の生活に深くかかわることのできる作業療法士になつて社会に貢献したいと思い、北海道文教大学の作業療法学科を志望しました。オープンキャンパスに参加して、気づかなかつた作業療法士の魅力に触れ、その思いが更に強くなったことを覚えています。

大学では実技試験に合格するために、友人と毎日練習に励み、仲間と協力することの大切さと毎日コツコツと努力することの大切さを改めて学びました。この経験は、社会人になってからもきっと役立つと思っています。

就活では、授業時間外でも先生方が親身になって教えてくれたことや、就職課の的確なアドバイスにより、冷静に面接試験を受けることができ、希望の病院に内定することができました。

卒業後は、大学で学んだ知識を医療現場で発揮しながら、仲間と協同することの大切さを忘れずに、リハビリテーションのプロとして、高齢者の方々に支援していきたいです。



人間科学部 看護学科 4年
松本 柚菜

出身校 室蘭清水ヶ丘高等学校
内定先 千葉大学医学部附属病院

両親が医療従事者であり、また青年海外協力隊の活動にも興味を持っていただいたため、誰かの役にたてる職業に就きたいと考え、看護師を志望しました。

看護師になるためには、豊かな人間性を育むことが重要と考え、大学ではサークル活動に力を入れました。200名を超える大規模なオーケストラに所属し、感性豊かな人たちと関わる中で、洞察力を高めることができ、自身のスキルアップができました。この4年間の経験の中で培った力が、患者様のニーズに応えられると、自信にもつながりました。

就活では、エントリーシートや面接について悩むことがありましたが、就職課スタッフの丁寧なアドバイスのおかげで不安が解消され、自信をもって就活ができました。試験の前には連絡を頂き、精神的なサポートもしていただいたことが一番うれしかったです。

看護師になるにあたって、自分自身が成長することで人の役に立つことができるよう向上心をもって働きたいです。



人間科学部 こども発達学科 4年
順毛 はるな

出身校 音更高等学校
内定先 社会福祉法人更別どんぐり福祉会

小学生のころから弟や妹、近所の子どもたちなど、年下の子どもと関わる機会が多くありました。その経験から、将来は子どもと関わる仕事ができると考え、保育・幼児教育について研究し、保育士という職業に魅力を感じました。大学では保育実習や教育実習に力を入れて学び、保育士に必要なコミュニケーション能力や協力する力、そして自分の役割を果たすことの重要性を身につけることができました。また、実際に保育現場や教育現場で働く保育者や教育者が、どのような思いで子どもたちと関わっているのかを知ることができました。そこから、子どもへの行動への見方や考え方を広い視野で考えるようになり、子どもの就活活動では、先生や就職課の方が相談事も親身になって聞いてくれました。また、私の希望を聞いていただき、理想の保育園を紹介していただきました。

これからは、子どもたちの個性を尊重し、子どもたちが楽しく思ってくれるような保育ができるよう頑張ります。

「就職の文教」

2023年3月卒業生 → 99.5%の高い就職率!! 特に「実就職率」では、全国33位、道内1位を達成!!

【2023年3月卒業者の就職率 / 4年制大学】

	卒業生計(人)	就職希望者(人)	就職決定者(人)	①就職率(%)	②実就職率(%)
北海道(4大)合計	19,985	15,586	14,426	92.6	72.1
北海道文教大学	416	391	389	99.5	94.2

朝日新聞出版 AERA/ 特集記事「就職に強い大学」の中で、本学が紹介される。
実就職率 → 全国第33位、北海道内第1位!
 (卒業生数300人以上1000人未満)

①就職率 ~ 就職決定者 / 就職希望者数 × 100

②実就職率 ~ 就職決定者 / 卒業生数 × 100

(※実就職率 → 「卒業生のうち、何人が就職出来たか」を示す、近年注目されている就職率指標)

「就職に強い文教」のヒミツ

その01 徹底した個人指導

各学科の就職支援委員と就職部就職課の学科担当者(6名)が、就職希望者一人ひとりと個別面談を繰り返し行って、内定先が決まるまでサポートを継続します。具体的には、本人が納得出来るまで、エントリーシートや履歴書の添削や小論文対策、面接練習等を行うことで自信をもって試験に臨むことが出来ます。

<札幌市内にサテライトオフィスを開設>

就職活動を行う学生の利便性を考えて、恵庭キャンパス以外に札幌市内にもサテライトオフィスを設置し、就職部職員が現地に出向いて学生指導を実施しています。



その02 学内で就職説明会を開催

各学科のニーズに合わせて、学内で企業や医療機関の就職説明会を開催します。

<2023年9月 PTOT 学内合同就職説明会を開催>

71箇所の病院・施設が参加した学内説明会を開催しました。本学独自の取り組みであり、企業や医療機関との関係を強化することで、例年説明会参加病院(施設)に約5割以上の学生が内定しています。



その03 就職対策講座を実施

公務員試験対策講座やファイナンシャルプランニング講座また試験直前面接対策などタイムリーな就職支援対策を実施しています。



その04 北海道文教大学 後援会による支援

- ・就職に有利な資格を取得した学生に奨励金を支給(下表参照)
- ・大学オリジナル履歴書や応募用封筒の無料配付
- ・内定記念品(高級ボールペン)を贈呈
- ➔就職活動に奮闘する学生の励みになっています。



速報 【現4年生の就職内定状況/令和6年3月卒】

3/1 現在 **94.0%**(前年比 +5.7) ⇐ 前年同期 88.3%

<就職内定状況>

(2024/3/1 現在)

学部(学科)	就職希望者数	内定者数	内定率	
外国語学部	38	37	97.4%	
人間科学部	健康栄養学科	80	76	95.0%
	理学療法学科	87	76	87.4%
	作業療法学科	40	37	92.5%
	看護学科	107	106	99.1%
	こども発達学科	67	62	92.5%
(学部計)	381	357	93.7%	
大学合計	419	394	94.0%	

(※留学生を除く)

資格取得奨励金対象資格一覧

TOEIC (7,810円)	日本漢字能力検定協会2級 (4,500円)
実用英語技能検定準1級 (9,800円)	秘書検定2級 (5,200円)
実用英語技能検定2級 (8,400円)	Microsoft Office Specialist (学割価格 8,580円)
S-CBT(9,000円)	
観光英語検定2級 (4,800円)	世界遺産検定2級 (6,500円)
韓国語能力検定5級 TOPIK II (7,000円)	福祉住環境コーディネーター2級 (7,700円)
HSK 5級 (9,900円)	スポーツ医学検定2級 (5,400円)
中国語検定2級 (7,800円)	登録販売者試験 (18,200円)
日商簿記試験3級 (2,850円)	食生活アドバイザー検定3級 (5,500円)
FP 技能検定3級 (8,000円)	食品表示検定中級 (8,800円)

*参考()内は R5.11.24 現在の受験料